

共感と熱意で選ぶプロジェクト型兼業・プロボノweb
『ふるさと兼業』
これまでのマッチング事例



NPO法人G-net

1日500kgが規格外野菜として**廃棄**される にんじんの1次加工ペーストを活用した 商品開発プロジェクト



The background of the entire page is a stylized illustration of a green farm landscape. In the foreground, two farmers wearing straw hats are kneeling on the grass. The farmer on the left is holding a yellow basket filled with orange carrots. The farmer on the right is holding a single large carrot. A small white dog is standing on the left. In the background, there are rolling green hills, a few small houses, and trees. Two large, oversized carrots with green tops are floating in the air, one on the left and one on the right, framing the central text.

HOKARUNO
ホカルノ

ホカルノは、おいしいのに捨ててしまう規格外の
野菜たちを使って生まれた“にんじん農家フォレストファーム”
発の商品ブランドです。各務原のフォレストファームのにんじんは
その甘さが特徴。にんじんの美味しさをいかして
心を込めて商品をつくっています。

私たちフォレストファームは岐阜県各務原市の豊かな大自然の中で、安心安全で美味しい野菜で少しでも多くの方に喜んでもらいたい、
そんな想いで野菜を育てています。

そんな中で出てしまう、味は変わらず美味しい規格外のにんじん。この美味しさをもっと沢山の方に味わってもらいたいとの思いから商品をつくりました。
各務原産のフォレストファームのにんじんはその甘さが特徴。にんじんの美味しさをいかしてひとつひとつ心を込めてつくっています。
手軽で簡単に楽しい食卓を。各務原にんじんシリーズをどうぞお試しください。



販売延期トラブルもあったが、お魚離乳食メーカーとコラボし、「**鯛とにんじんのおかゆ**」を開発。プレスリリースが功を奏し、日経新聞などで特集。継続してプロボノが続いており、自社ブランド化目前。

①新商品開発

規格外野菜を使った「にんじんペースト」を活用し、離乳食・介護食市場に提案する新商品開発プロジェクト

農業生産法人 株式会社フォレストファーム

JA規格では規格外とされるにんじんは、繁忙期には1日500kgにも。良質な土地で育つ甘味のある各糖度のにんじんを廃棄でなく、新しい形で世の中に提供したい。

[illegible]

経営者メッセージ

▼経営ビジョン

[illegible]

▼プロジェクト・漫画家へのメッセージ

[illegible]

■ 代價計算機：林 聖雄

[illegible]

ココが特徴！ココがこだわり！

「麗色のキャリアで曲劇に逢う石千経さんと挑戦できる」

[illegible]

「野菜は、商品の本当の基本の基本だと思う」

[illegible]

「magcookとのコラボも視野に入れたプロジェクト」

「**トランス**」は、英語で「**通過**」を意味する。トランスジェンダーは、性別の境界を越えて生きることを指す。トランスジェンダーは、性別の境界を越えて生きることを指す。トランスジェンダーは、性別の境界を越えて生きることを指す。

1983

圖 1-1-1 各種鋼材之強度與伸長率之關係

■ 参考文献: 田中浩, 1999. 中国人口政策与人口质量. 北京: 中国人口出版社.

Figure 1. The effect of the initial concentration of the monomer on the polymerization of α -methylstyrene initiated by VCl_4 in CH_2Cl_2 at -78°C .

岐阜県各務原市の特産

「各務原にんじん」を生産する農業法人
繁忙期に1日500キロ出る規格外野菜が
大きな課題になっており、多くが廃棄される現状。
そうした中で、一次加工段階で流通に挑むことで
規格外野菜の利活用と、収益化を図ると共に、
課題解決に取り組む。

プロボノ参画を通じて

パートナー企業とのコラボで、
離乳食「鯛とにんじんのおかゆ」を開発。
また、プレスリリースなどを外部人材が推進することで
日経新聞や地域メディアなど多数露出

■エントリー

パートナー1社

プロボノ3名：大手企業2名、地域企業1名

3ヶ月の期間限定のプロボノで、**新商品開発が実現、またプレスリリースなど広報強化によりメディアからの注目につながった。**これまで、経営者がひとりで取り組んでいた新商品開発や商品の販路開拓が、外部人材の参画によって加速した。期間終了後も継続して残るメンバーもあり、商品のブランディングなど推進

②新規事業の立ち上げ

森と関わる仕事を世の中に発信する
森ワク就職採用支援事業部（転職）立ち上げプロジェクト

飛騨五木株式会社

都市部と森の交流を生み出す新たな拠点を立ち上げました。そのcaféを活用し、森で働く仕事との出会いを都市部に届ける仕掛けに挑む仲間を募集します。

プロジェクト概要：「森」「山」「川」「湖」の4つの自然環境をテーマに、飛騨市と岐阜県境にある飛騨五木株式会社（以下「五木」）が、都市部と森の交流を生み出す新たな拠点を立ち上げました。そのcaféを活用し、森で働く仕事との出会いを都市部に届ける仕掛けに挑む仲間を募集します。



経営者メッセージ

▼経営ビジョン

飛騨五木株式会社は、飛騨市と岐阜県境にある飛騨五木株式会社（以下「五木」）が、都市部と森の交流を生み出す新たな拠点を立ち上げました。そのcaféを活用し、森で働く仕事との出会いを都市部に届ける仕掛けに挑む仲間を募集します。

▼プロジェクト参加者へのメッセージ

「五木」は、飛騨市と岐阜県境にある飛騨五木株式会社（以下「五木」）が、都市部と森の交流を生み出す新たな拠点を立ち上げました。そのcaféを活用し、森で働く仕事との出会いを都市部に届ける仕掛けに挑む仲間を募集します。

ココが特長！ココがこだわり！

「環境開発、不勉強、命懸けとあきらめる事業に取り組む覚悟」

「森のイメージを伝える若手中心（20代～30代）の事業運営体制」

「新規事業、就職支援の事業（転職）を広げる！」



岐阜県高山市を拠点に、
林業の川上から川下までを手掛ける中小企業

林業従事者が減少する中で、様々な森や木に関わる仕事との出会いの機会や就職転職機会を創出するための採用支援事業を立ち上げ
愛知県名古屋市に立ち上げたカフェを拠点に交流イベントの企画などに取り組む。

プロボノ・兼業者の採用を通じて

会社経営をしている人材が兼業人材として採用、またプロボノとして大手人事経験者や他社でのプロボノ経験者が参画。採用支援領域に関して営業資料の作成や、広報戦略の立案などに専門的な知見を活かしたアドバイスを実施。また幅広く分野に関心のある人材に対しての情報発信などに協力すること、事業の立ち上げが加速した。

■エントリー

兼業1名／プロボノ2名（大手企業社員）

プロジェクト開始1ヶ月半で、**10社近くの新規開拓に成功。**

社内に無い採用領域の専門性を外部人材を活かして獲得することができ、市場や業界の動向を抑えて戦略作りが加速。現在では採用した兼業者が事業責任者として事業運営ができる段階に成長している。



**高齢化による衰退に直面する川漁。岐阜の長良川流域で
65歳以下唯一の最年少川漁師と共に、川文化や漁文化
を守る仕組み作りに挑むプロジェクト**



ホーム

HOME

船の舟が漁される理由

コース&料金

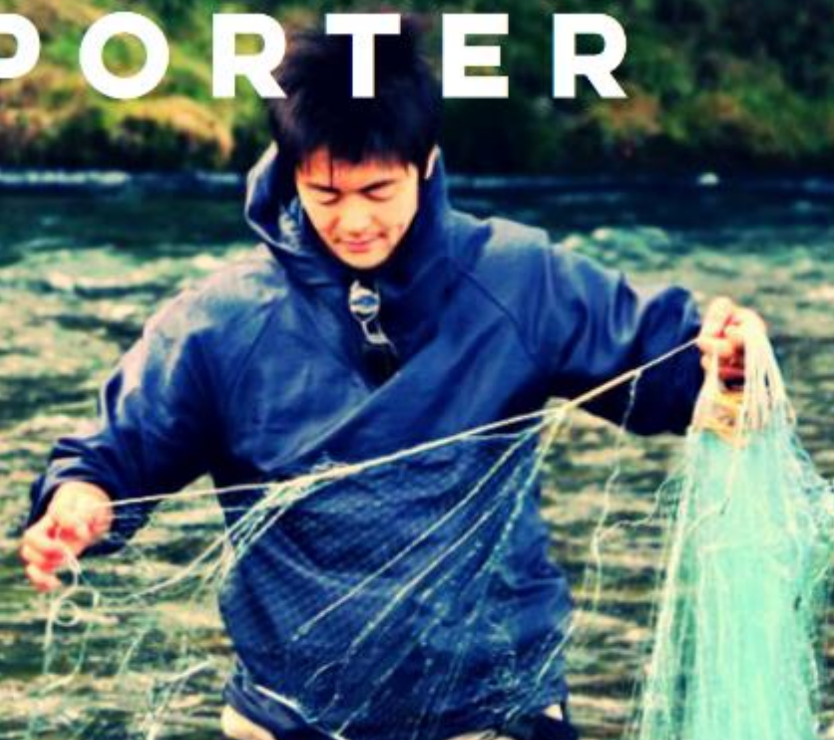
会員制度

会員特典

More

ゆいのふね の活動支援に
ご協力してくださる会員様を募集しています

SUPPORTER



**シェアプロによる業務整理とボランティア活用の仕組み
作りを機に、プロボノ参画者増。プレスリリースで、
オーナー制度が注目。多数のメディアに露出**

長良川漁師・平工さん、船頭育成へ



長良川で活動する県在住の川漁師平工頭太郎さん(34)は、所有する木造和船を使い、和船のオーナー制度を立ち上げた。長良川で同船を使い、7月からエコツアーや船頭スクール、漁師塾などを行う。長良川の専業川漁師は高齢化が進んでおり、船頭不足で伝統漁法が消滅の危機に陥っている。同制度創設で長良川固有の文化の発信とコミュニティ形成につなげ、川文化保全と伝統漁法の継承を図る。

(鈴木隆宏)

和船オーナー制創設



創刊 明治14年

ツアーや漁師塾企画 伝統漁法継承目指す

使用する和船は、美濃市の船大工・那須清一さんと米国人船大工のダグラス・ブルックスさんが製作したもので、鵜舟と同じ型。

和船は川に停泊しているだけでもメンテナンス費や保険料などが発生することから、初年度は200万円が必要という。同制度では平工さんの活動に賛同する企業や個人を募る。企業は一口1万円、個人は5千円、学生は3千円で、1年単位。特典として天然鮎を特別価格で購入したり、限定イベントに参加したりできる。15以上の企業会員のみ、船体に企業名を掲載する。

平工さんは長良川で鵜舟船頭を務めた経験があり、漁に使う船で長良川を巡るツアーをしたり、各務原市に開いた鮎料理を扱う店「ゆいのふね」を運営したりしている。平工さんは、皆さんの力を借りて、船頭の育成に取り組みたい」と呼び掛けている。問い合わせは平工さん、携帯電話080(82556)4295。

オーナー募集を始めた木造和船と平工頭太郎さん(左側)。(岐阜市内、長良川)

3ヶ月という限られた期間の中で業務整理を実施、そのうえで応援できる仕組み作りとしてファンドレイズによる川舟運営モデルを立ち上げた。期間終了後も複数のメンバーが継続して関わることで、**多数のメディア露出**にもつながり、川舟のオーナーも順調に集まってきている。

Front View



**まちの技術屋が生み出した、軽量・組み立て簡易型の
モバイルスクリーンのプロモーションプロジェクト
新たな利用シーンを具体化し、連携先開拓を進める**



『どこへでも誰にでも』
手軽に利用できる移動式大型スクリーンを全国に届けたい！

📍 岐阜県 🎬 映画



コレクター

23人

現在までに集まった金額

444,000円

残り日数

0日

✓ FUNDED

このプロジェクトは、目標金額400,000円を達成し、2018年6月14日23:59に終了しました。

📱 シェア 🐦 ツイート 📄 サイトに埋め込み



PRESENTER

奥村 靖 / Mobile Screen Project manager [プロフィールを表示](#)

屋外映画上映などに使う設置・撤収が簡単な移動式大型スクリーンを開発。『どこへでも誰にでも』利用できる仕組み & 仲間作りをスタート。多くの方に知って頂くためのスクリーンキャラバン2018年夏・日本縦断を応援下さい。

移動式大型スクリーン開発

モールドック 日本最大級の350インチ

トレーラーに設置 屋外映画祭でPR



拡張展開した大型スクリーンのサイズ



コンパクトに収納したスクリーン。移動する際は車でけん引する

金型設計、トレーラーハウスの企画販売のモールドック(各務原市前渡西町、奥村靖社長)は、日本最大級の350インチの移動式大型スクリーンを開発した。トレーラーの上にスクリーンの骨組みが固定されており、車の牽き入れ可能な場所から自由に設置できる。投資額は300万円。屋外映画上映などイベントでの需要を見込み、受注販売やレンタル事業に乗り出す。

(河合修)

骨組みの拡張時のサイズは高さ5・1メートル、幅7・8メートル。移動時は折りたたんだ状態で幅2・3メートル、折りたたんだ状態で高さ1・6メートル、幅1・8メートルに収まる。

4月から本格的な開発作業に入り、今月完成した。スクリーンは1時間程度で組み立てることが可能で、足場が必要な従来の大型スクリーンに比べて設置や撤収のコストを削減できる。受注販売や貸し出し価格はまだ未定。11日の各務原市を皮切りに、岩手県盛岡市など全国8カ所で屋外映画祭「日本総新スクリーンキャラバン」を9月まで開催する。

奥村社長は「350インチの映像は迫力がある。屋外の映画上映やイベントで活用してほしいと話している」。



**プロボノで繋がった「森の映画祭」などと連携決定。
クラウドファンディングにも成功し、この夏全国を巡業。
「夜空と交差する空の上映会」など、
全国の複数拠点でモバイルスクリーンが導入された。**

④ものづくり技術を活用した新商品展開

大画面移動型スクリーン『Mobile Screen』で、屋外で映画などを楽しむ新たなシーンを全国に展開したい

対象/期間	④社会人インターン（週1日以上）	④プロボノ（開催時期）	④兼業・複業
	④3ヶ月	④3ヶ月以降にもプロジェクトあり	

特許出願済みの220インチに続く、設置・撤収が超簡単な350インチ（7.8m×4.4m）大画面の『Mobile Screen』を開発・活用し、屋外型の新たな市場を創造したい。屋外映画イベントなどが広がる中、映画館のない県民地の屋外映画祭など新たな活用シーンを生み出していきたい。開発～展開の土壌づくりに挑戦しよう！



「プロボノ・兼業者」の役割は、会社の目標と方向性・ビジョン・理念に「型」はまったらかん！
この企画案にもあるように、映画館並にとわれず、何にクリエイティブな発想を駆使して楽しめる「心」を持った技術開発を重視しているのがモビリティ。はじめは、プラスチック金型設計専門会社として設立しましたが、これまでの金型設計型の事業展開だけでなく、今までの経験を活かし、多目的利用で使えるトレーラーハウス、移動型チャペルなど、世の中（世の中）に必要な商品・サービスを開発・提供して参ります。今後は、トレーラーハウスの技術を活かした「移動型映画スクリーン」・屋外で映画を楽しむ場を創出する事業も考えています。すでに開発できる簡易型映画祭！！屋外映画祭は、映画館をより楽しくする屋外シーンをいかに楽しんでもらいたい。まずは、全国でのモデル作りに向けた開発・マーケティングに取り組むシェアプロに参ります！

経営者メッセージ



会社のビジョン・強い
『設計技術』+『心』＝夢から革新へ
私たちはプラスチック金型設計、プラスチック製品の製造販売設計を軸とした技術サービスを提供型メーカー、自動車部品メーカー、プラスチック金型メーカーに参入しています。
平成21年からは開発してきた設計技術と、ものづくりネットワークを使い、地域の生産者やチャレンジャーを支援するよう取り組みを行っています。わくわくを創出できる環境も創出していきたいと考えています。
シェアプロへのメッセージ
ごつたならいいなを形にしていく新たな展開の一歩が今回のプロジェクトです。可能であれば、開発にも参画して関わっていただきたいと思っています。新しい市場や新しいシーンを生み出す挑戦を共に楽しみましょう。

■代表取締役：佐藤隆雄社長 佐藤 隆雄
■プロフェッショナル：佐藤隆雄社長 佐藤 隆雄

名城大学理工学部工学部材料科学系2年3月までの間にサロームを退職し、現在3名でプラスチック金型設計専門会社「モビリティ」を設立・運営。以降代表取締役を務める。

団体紹介 コニカミノリ

設計会社という枠にとらわれることのない事業展開が魅力！

特徴①：『型』はまったらかん！

プラスチック金型設計専門会社として設立した株式会社モビリティですが、土壌における簡易型展開だけでなく、今後の展開や技術を活かし、自社の技術とサービスの提供に参入しています。このように、時代の変化、顧客ニーズの変化に合わせて自らの経験や技術力を活かして、提供できる商品やサービスを柔軟に変化させていくのがモビリティです！

特徴②：多目的利用で使えるトレーラーハウス、チャペルやジビエ処理などさまざまな商品の開発！

設計での経験を活かし、さまざまな用途で使えるトレーラーハウスを開発。それは簡易型の映画、小ホール、美術館、移動トイレ、木工製品展示ハウス、ふるさと館、映画トレーラーなど様々な用途で活用されています。改めて見直してから長時間映画で使えないようなインシや電力など1次処理を行う必要（使用）可能なジビエユニットの試作開発を行っています。このように、モビリティは顧客の多様なニーズに応えるべく、開発を進めています。試作開発しました。

岐阜県に拠点を置くものづくりメーカー独自の技術を活用した新商品を手掛ける

新たな技術を活用した商品企画に積極的に取り組む中で、販路開拓やマーケティングに課題感商品の特性を活かす利用シーンの提案や、販路を広げるための連携先の開拓などに取り組んだ。

プロボノ・兼業者の採用を通じて

「美濃の作り上手の売り下手」と言われる地域の中、販路開拓や情報発信の弱点をプロボノがフォロー。利用シーンの洗い出しや、連携可能性のある外部団体のリサーチ、アプローチなどをフォローすることで、新たな連携先が具体化し、モデル事例の創出につながった。

■エントリー

プロボノ3名（大手企業社員）

移動可能な簡易型モバイルスクリーンとして、屋外映画などのトレンドを踏まえた利用シーンを提案、プロボノのネットワークも活用し、具体的な連携先が複数見つかった。試験導入につながったケースも出てきた。